

◎本日のひとこと

飲食業は不減です…今はコロナ下対応を模索が大多数です。飲食業も創意工夫で復活です。

◎注目企業！注目事業！注目商品

月日・情報媒体	内容・概略	一筆啓上
6月21日 朝日新聞	リンゴ・ミカン 結果樹面積最小に 昨年度 <ul style="list-style-type: none"> 担い手減少、供給に不足感 省力樹形や器械化推進 リンゴ出荷量 前年比13%減の59万9,500トン 	リンゴにミカンどちらも好きです。減産は価格上昇と意欲減退に。 “甦れ 果実花咲く 賑わいを”
6月22日 日経MJ新聞	第48回 日本の飲食業調査 21年度 <ul style="list-style-type: none"> 飲食業7割値上げ 売上は1%増に回復 飲食業上位100社の店舗売上6兆1195億円と前年度比2.2%増 コロナ前比12.3%減 2022年度は12.7%増収を見込んでいる 居酒屋を中心に不採算店の閉店(3,035店)続く 出店意欲じわり戻る 22年度、新規37%増見通し 	飲食業の総店舗数は2年連続で減少していますが新規出店意欲は反転し強気になっています。コロナ終息の前に生き残りをかけて各社があの手この手で模索中です。ガンバレ飲食業！ “明日には コロナ消滅 店守る”
6月22日 日経MJ新聞	人手不足への懸念再び 第48回日本の飲食業調査 <ul style="list-style-type: none"> 「セルフオーダー導入」44% 「売り上げ回復しない」39% M&Aは戻らず 慎重姿勢が続く 「補助金で黒字」4割 	近年の労働人口減に加え、学生と外国人の確保が難しい状況です。人不足は必然的に機械化へ！ “注文！とタブレットに言う 味気無さ”

◎諸事推考！

◇6月22日 日経MJ新聞 第48回 日本の飲食業調査 経常利益ランキング

＜21年度 経常利益額ランキング＞

- 1：日本マクドナルドHD 2：ゼンショーHD 3：吉野家HD 4：すかいらーくHD
 5：トリドールHD 6：王将フードサービス 7：アークランドサービスHD
 8：プレナス 9：クリエイト・レストランツ・HD 10：日本KFCHD

＜21年度売上高経常利益率ランキング＞

- 1：ヨシックスHSD 2：チムニー 3：どうとんぼり神座 4：一蘭
 5：アークランドサービスHD 6：王将フードサービス 7：オーイズミフーズ
 8：馬車道 9：アントワークス 同9：ギフトHD 同9：北一食品

利益額と利益率が一致するベストテン企業はアークランドサービスHDと王将フードサービスの2社です。2社共通点は何か？ これからの業界の標準になるヒントが隠されているかもしれません。2社に要注意です。

発行者：【中央総合事務所グループ】

株式会社中央経営コンサルタンツ&中央会・経営教育センター

文責：庄子 興

所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目28番8号 ラ・ベルティ新宿9階

☎：03-5155-2858 ファックス：03-3207-3655 HP：<https://central-mc.jp>